

○「与謝野町野田川地区連絡会議」

(京都府与謝野町野田川地区連絡会議)(第1回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年9月27日 19:30~21:00
- 場 所: 与謝野町役場加悦庁舎
- 出席者: 農業委員4人、最適化推進委員3人
農業委員会事務局2名
- 報告者: 泉 良 悟 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 与謝野町の中部に位置し、平地農業地域で僅かながら一部中山間地域を包括する地域である。
- 町内で水稻を中心とした農業地域である。



3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 農地利用状況調査による効率的な手段・手法についての協議がされた。
- 丹後鉄道付近の農地が遊休化傾向にある。
- 軟弱地盤農地もあり、その有効対策が困難である。
- 残すべき農地とそうでない農地を整理していく必要があるのでは。
- 有害鳥獣対策について
- 幾地地区の農地維持について顕在化しているため、集落営農組織の受け皿が必要である。自治会を巻き込む必要があると考えられる。

4 活動結果

- 情報・意見交換 **1.5** 時間
- 担い手への集積 **a** 増加
- 遊休農地面積 **a** 解消
- 新規就農者 **人** 支援